交通安全のポイント

令和３年10月18日
福島県警察本部

1　人身交通事故発生状況（10月17日現在の概数）　※（　）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
2,252件 (-307件)	36人 (－５人)	20人 (－１人)	2,600人 (-434人)

2　交通事故の傾向

県内で、重大事故が続発しています！

今月に入り、県内では３人の方が交通事故で亡くなっているほか、重傷事故が続発しています。

例年、これからの時期は

- ○　歩行者が被害に遭う交通事故が増加する
- ○　本格的な紅葉シーズンを迎えると、郊外の観光道路での交通事故が懸念され、特に、二輪車の交通事故が増加する

傾向にあります。

今週末は、天候が良い予報となっていますので、速度は抑え、交通事故に十分注意してください。

3　交通安全のアドバイス

～ドライバーの方へ～

①　運転中は、**速度を抑え**ハンドルを握ったら運転だけに集中しましょう。

②　車に乗るときは、被害軽減のため**全席で必ずシートベルト**を着用しバイクに乗るときは、**ヘルメットの他に、プロテクターを装着**するなど、もしもの事故に備えましょう。

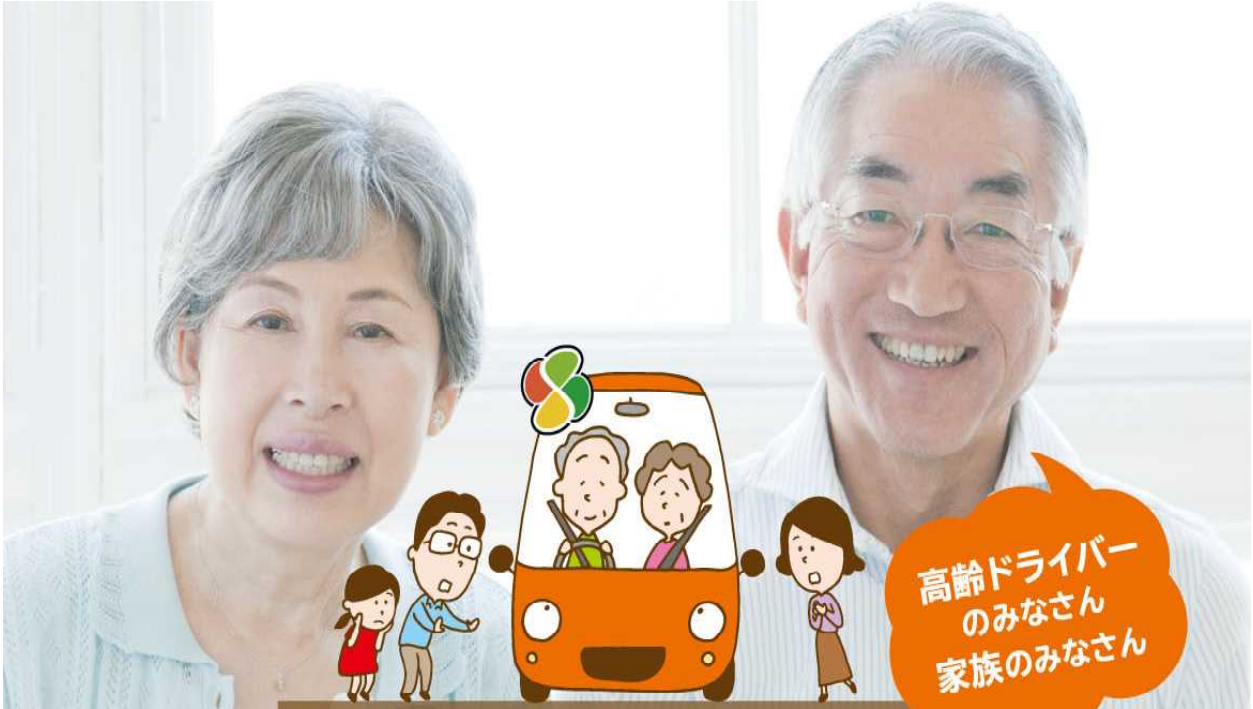
③　高齢者の方は、加齢に伴い、身体機能の低下による重大事故の発生が懸念されますので、**運転に不安を感じたら#8080に相談してください。**

～歩行者の方へ～

①　**道路を横断するときは、横断歩道を利用**し、横断開始前に周囲の安全確認をするはもちろん、**手を上げるなど、横断する意思表示**をしましょう。また、**横断を開始してからも左右の安全確認を**して、交通事故に遭わないように注意しましょう。

②　夜間外出するときは、**夜光反射材や懐中電灯などを活用**し、車の運転手に自分の存在をアピールしましょう！

～夕暮れが早くなっています！早めのライト点灯で交通事故防止～



高齢ドライバーのみなさん
家族のみなさん

運転に不安を感じたら

まずは相談

気持ちハレバレ

8080

加齢に伴い視野障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながり、交通事故を引き起こす可能性が高まります。

最近、こんな経験ありませんか？

- 周りが見えづらくなった
- 身体の動きが鈍くなった
- 物忘れが多くなった
- 運転中ヒヤッとしたことがある

運転に不安を感じたらお電話ください。

安全運転相談ダイヤル

#8080

シャープ ハ レ バ レ

- この番号にダイヤルしていただくと、発信場所を管轄する都道府県警察の安全運転相談窓口につながります。
- 受付時間は原則として平日の執務時間内となります。
- 通話料は利用者負担となります。

警察庁・都道府県警察

運転に不安を感じたら
まずは相談

加齢に伴い、視野障害や筋力の衰えなど身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながります。これにより、重大な交通事故を引き起こす可能性が高まります。

「若い頃とちょっと違うな」「おかしいな」と感じたら、運転免許証返納の時期です。

高齢ドライバーや家族のみなさん
高齢や病気等で運転を続けることに不安を感じたらお電話ください。

安全運転相談ダイヤル

#8080

シャープ ハ レ バ レ

最近、こんな経験ありませんか？

視野が狭くなったり部分的に見えづらくなった。

身体の動きが若い頃より鈍くなった。

物忘れが多くなった。

運転中ヒヤッとしたことがある。

運転免許証を返納すると「運転経歴証明書」の交付が受けられます。※

各種特典も受けられます！
「高齢運転者支援サイト」

運転経歴証明書は、運転免許証に代わる公的な身分証明書として銀行口座の開設時等に利用可能です。その他、タクシー・バスの運賃割引や、宅配料金の割引など様々な特典が受けられます。（自治体により異なります。）

※ 令和元年12月1日からは、運転免許証の有効期間が経過して運転免許が失効した方も運転経歴証明書の交付が受けられます。

警察庁・都道府県警察